

座学とゲームとワークショップ 脱炭素まちづくりセミナー2025

学びから実践へ！ 脱炭素活動のヒント発見！！

市民と行政、企業が一体となって進める脱炭素の最前線を学び、地域での実践に活かすヒントを得る機会です。壱岐市・飯田市の先進事例から、共感を生む市民協働や行動変容の仕組みを学び、その後のカードゲーム「2050 カーボンニュートラル」体験を通じて、地域全体での連携や具体的なアクションのイメージを共有します。

参加無料

日時：2025年12月5日（金）14:00～17:00

会場：佐世保市男女共同参画推進センター「スピカ」創作室
（佐世保市三浦町2番3号アルカス SASEBO2F）

定員：50名

申込：12月3日締め切り、Web フォームより

対象：18歳以上の自治体職員、大学教員、脱炭素まちづくりや
デコ活に興味のある学生・生徒及び一般市民

お申込みは
こちらから



2050 カーボンニュートラル
公認ファシリテーター
講師：熊谷 健太郎氏



【略歴】

飯田市役所にて主に建築・都市計画行政に従事。現在、飯田市市民協働環境部ゼロカーボンシティ推進課気候変動対策係長。

【主な活動】

「環境文化都市いいだ」で、市民・事業者が気候変動対策を「自分ごと」として「地域ぐるみ」で取り組むための活動を展開中。「うごくる。（環境文化都市づくりプラットフォーム）事務局」、「飯田脱炭素社会推進協議会」事務局、「ゴルフクラブナイスウッド」事務局

2024 年度環境大臣賞受賞
講師：鶴瀬 守氏

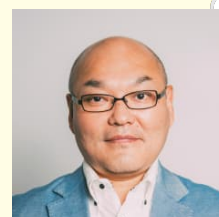


【略歴】

壱岐市生まれ。壱岐市地球温暖化防止対策協議会前会長。海外で造園アーティストとして活動したのち、地元壱岐市へ帰郷し、家業である環境事業を継承。現在、株式会社ウセズワールド 代表取締役。

【主な活動】 同会は16年間にわたり、壱岐市内で地球温暖化防止や環境美化に関する普及活動を実施。また、市内小学校での環境教育にも積極的に取り組み、SDGsを意識した持続可能な地域・まちづくりに貢献した。これらの功績により、2024年度環境大臣賞を受賞（受賞時会長）。

脱炭素まちづくりファシリテーター
松嶋 ノリユキ



佐世保市地球温暖化防止活動推進センター（させぼエコラボ）センター長

ドイツでの7年間の留学後、長崎市で環境教育事業を立ち上げる。渋谷区環境保全課長、渋谷未来デザインのサステナブル・ファシリテーターなどを歴任。現在は（一社）環境まちづくり社中 理事・佐世保市地球温暖化防止活動推進センター（させぼエコラボ）センター長。



主催・お問合せ

佐世保市地球温暖化防止活動推進センター（させぼエコラボ）

佐世保市稲荷町1-8 佐世保市環境センター1階

電話番号 / 0956 - 76 - 8553 メールアドレス / support@ecollabo.org



セミナーの流れ

13:30 開場 / デコ活度診断（独自システム利用）

14:00 開会 / はじめに / させぼエコラボセンター長 松嶋ノリユキ

14:05 第1部：地域における脱炭素活動先進事例紹介

「子どもから大人に響く脱炭素活動」

竜崎市地球温暖化防止対策協議会 前会長 鵜瀬守氏（2024年度環境大臣賞受賞）

「うごくる。でつくるステキな未来！」

飯田市市民協働環境部ゼロカーボンシティ推進課 熊谷健太郎氏

14:35 第2部：ワークショップ / ゲームで体感！「2050カーボンニュートラル」

① 行政職員の方には

部門や組織を超えた連携の重要性をゲームで体感します。行政が地域脱炭素の旗振り役として果たす役割を理解し、実践的な政策づくりにつなげます。

② 事業者の方には

経営と環境の両立を体感し、自社の排出削減を「自分ごと化」する手立てを学びます。部門間で共通認識を持ち、脱炭素経営の第一歩を踏み出せます。

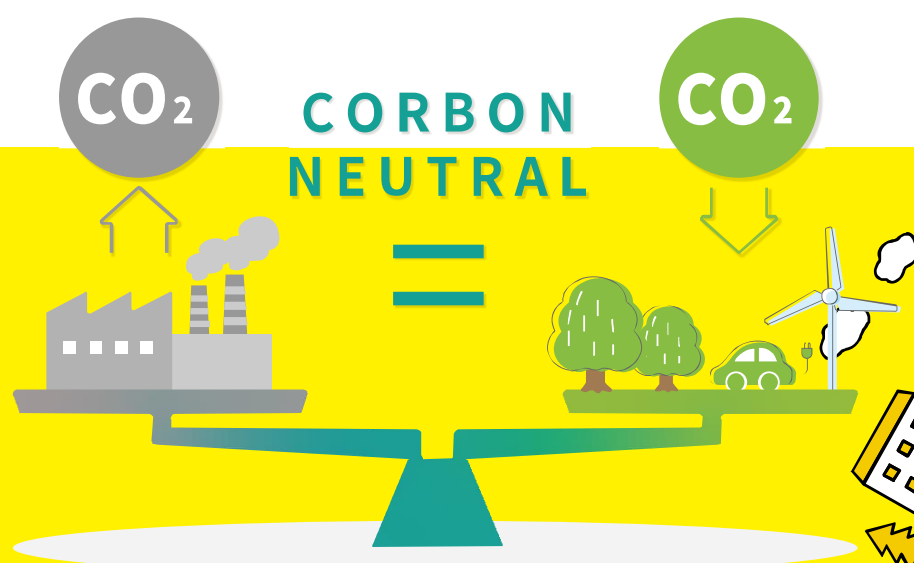
17:00 閉会



カードゲーム「2050 年カーボンニュートラル」ゲーム概要

経済と環境の好循環を体感する“脱炭素シミュレーション”！

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」は参加者が1つの組織のメンバーおよび個人として1～4人のチームを組み、他のチームと様々な交渉を行いながら、事業活動と日常の消費活動を行います。こうした活動を通じて、2050年のカーボンニュートラルの実現を目指していきます。



こんな方におすすめ

カーボンニュートラルの本質を理解したい方

行政・企業・市民の連携を学びたい方

地域や組織での行動変容を促したい方